

## クエストトラ:クラウド型ワークフロー、更新日の選択制を導入 ～ 更新前の検証利便性向上と十分な期間確保を実現 ～

SaaSベンダーの株式会社クエストトラ(京都市、代表執行役 CEO 今村元一)は、2022年4月1日以降、クラウド型ワークフロー『Questetra BPM Suite』のアップデートスケジュールについて選択制を導入します。

従来

新バージョンの公開日に、すべてのお客様のワークフロー基盤がアップデートされていました。(予告アナウンスは原則2週間前)

今後(2022年4月1日以降)

- [即時アップデート] が選択されているワークフロー基盤は、新バージョンの公開日にアップデートされるようになります。
- [計画的アップデート] が選択されているワークフロー基盤は、新バージョンの公開日から約1ヶ月後にアップデートされるようになります。

ただし「不具合修正バージョン(パッチバージョン)にともなうアップデート」はすべてのワークフロー基盤に適用されます。

### 事前検証ニーズ

ここ数年、労働者人口の減少やコロナ禍等により、より一層の業務品質の向上、生産性の向上が求められるようになりました。多くの企業では、このような要求に対応するために IT を活用した業務改革が積極的に進められています。

具体的には、省力化・無人化を実現する業務の自動化、クラウドサービスの活用などを含むテレワーク環境の構築などが挙げられます。

これらの取り組みは Questetra BPM Suite をご利用のお客様も例外ではありません。特に業務の自動化や複数のクラウドサービスとのデータ連携などに、Questetra BPM Suite が活用されています。

Questetra BPM Suite の活用において、特にお客様独自の自動処理が設定されている場合、アップデートの結果、それらの自動処理が期待通りに動作しなくなる、という問題がありました。

従来は、アクセス制限のない検証用ワークフロー基盤("Online Demo Platform")にて、新バージョンを検証していただいていたのですが、しかしながら、誰でも利用できるワークフロー基盤でもあり、たとえば「実業務で使われているスクリプト」等を検証しづらい環境であったと言えます。また、検証基盤が新バージョンに更新されるのは有償基盤の2週間前であり、十分な検証期間が取れない環境であったとも言えます。

このような背景を踏まえ、メジャー・マイナーバージョン(※)への更新(アップデート)について、

- [即時アップデート] 新バージョンの公開と同時に
- [計画的アップデート] 新バージョン公開から約1ヶ月後

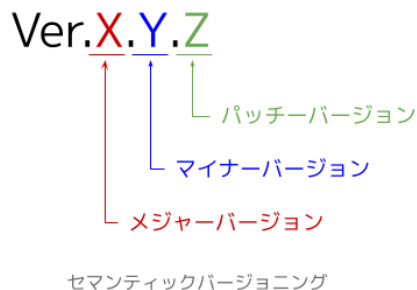
を選択して頂けるようになります。

これにより、別途 "検証用のワークフロー基盤" をご契約いただき、[即時アップデート] を選択していただくことで、「実業務で使われているスクリプト」等を検証しやすくなります。また、[計画的アップデート] までの期間は約1ヶ月ですので、十分な検証期間を確保していただけるようになります。

※ バージョンの表記 X.Y.Z(例:13.2.1)とした場合、X はメジャーバージョン、Y はマイナーバージョン、Z はパッチバージョンと呼ばれます。(セマンティックバージョンング)

# 「即時」「計画的」アップデート（例）

◎: アップデートされる ー: アップデートされない



バージョン例	即時	計画的	アップデートバージョン
Ver.100.1.0	◎	ー	マイナー
(約1ヶ月)			
Ver.100.1.1	◎	◎	パッチ
Ver.100.1.2	◎	◎	パッチ
Ver.101.0.0	◎	ー	メジャー
(約1ヶ月)			
Ver.101.0.1	◎	◎	パッチ
Ver.101.0.2	◎	◎	パッチ

※表内のバージョンは説明のためのサンプルです。実在のものではありません。

## 適用時期

2022年4月に予定されている新メジャーバージョンへのアップデートから。

※このアップデートは、販売パートナー様の検証用ワークフロー基盤のみ [即時アップデート] で行われ、その他の有償でご利用のお客様の基盤は [即時アップデート] から約1ヶ月後に [計画的アップデート] で行われます。

## 【Questetra BPM Suite とは】

クラウド型ワークフロー『Questetra BPM Suite』は、ペーパーレス環境やリモートワーク環境を推進するための業務プラットフォームです。業務案件は業務フロー図に従ってコントロールされ、案件が人間工程に到達すれば担当者はアウトプットを求められます。また、案件が自動工程に到達した際には、「PDFの生成」や「クラウドストレージへの保存」といった既定の処理（サーバサイド処理）が自動的に行われます。（BPM: Business Process Management）

「稟議承認フロー」「文書翻訳フロー」「品質チェックプロセス」「請求書発行プロセス」といった様々な業務に適用していただけます。各業務のプロセスオーナーは日々の業務の中で少しずつ「業務プロセスの改善」を実践することが可能です。（業務フロー図サンプル: <https://questetra.zendesk.com/hc/ja/articles/360012492211>）

## 【クエストetra社について】

株式会社クエストetraは京都を拠点とする SaaS BPM ベンダーです。世界中のビジネスプロセスを最適化します。

商号: 株式会社クエストetra (Questetra, Inc.)

代表: 代表執行役CEO 今村 元一

所在地: 京都市中京区御池通間之町東入高宮町206 御池ビル4階

設立: 2008年4月

資本金: 1億8250万円

URL: <https://questetra.com/ja/>

本プレスリリースに関する問い合わせ: [pr@questetra.com](mailto:pr@questetra.com) or 075-205-5007